

2014

鉄建70年史

(50年～70年の歩み編)

TEKKEN Corporation's 70th anniversary

1994



信用と技術の

鉄 建

1944

創立 70 周年を迎えて



代表取締役社長
橋口 誠之

このたび鉄建は、創立70周年を迎えることになりました。これもひとえに、株主様をはじめ、お客様や協力会社の方々、更にはご尽力頂いた諸先輩方など多くの皆様からのご支援とご愛顧の賜物と厚く御礼を申し上げます。

当社は昭和19年創立以来、鉄道をはじめとする交通インフラを中核として、全国規模でさまざまなプロジェクトに取り組み、社会に貢献してまいりました。創立後しばらくは苦難の連続でありましたが、昭和30年代にいたり、東海道新幹線や名神高速道路の建設、国鉄社宅の建築など当社の得意とする建設工事が活性化するにおよんで、ようやく今日の基盤ができあがりました。昭和39年には、それまでの鉄道建設興業株式会社から鉄建建設株式会社へと社名を変更し、20年史を発行しました。また、50周年を迎えた平成6年には、半世紀の集大成として50年史を発行しました。このたび「50年から70年の歩み編」として、20年間の記録を冊子にまとめることにいたしました。

この20年間は、平成6年の急激な円高の加速にはじまり、相次ぐ金融破綻、リーマンショックによる世界同時不況や、頻繁な政権交代による政治不安なども影響し、我が国の経済が低迷した時代でありました。また、阪神・淡路大震災や新潟県中越地震、東日本大震災など相次ぐ自然災害を受けた時代でもあります。しかし、ようやく明るさが見えてきました。ここにきて、政権が安定し、経済が上向き始めるとともに、国土の強靱化および国民の安全・安心のための社会資本整備が必要であるとの声が広がり、我々建設業が果たす役割が見直されていることを実感いたします。

創立70周年を迎えるにあたって、会社設立時から脈々と受け継がれてきた鉄道・交通をはじめとした「特色ある技術」を大切な芽として日々ブラッシュアップしながら育てていくとともに、新分野にも積極的に挑戦し将来の有望な芽を見つけ育てあげ、「信用と技術」を基本として、チャレンジ精神をもって社会的使命であります「安全と安心と満足の提供」を実現してまいります。

めざす企業の姿は、

- 「お客さまに喜んでいただける企業」
- 「社会に貢献できる企業」
- 「家族に誇れる働きがいのある企業」です。

今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年2月1日



浜崎町総合福祉センター（岡山県）



東北本線大平寺ご道橋（福島県）



東北新幹線八戸駅（青森県）



東北本線天間川橋梁（青森県）

昭和19年～昭和25年[1944年～ 1950年]

敗戦から復興へ向け、鉄道工事会社としてスタート。

■戦前・戦後を通じて鉄道輸送網の建設・整備専門企業としての役割を担う。

昭和26年～昭和29年[1951年～ 1954年]

国鉄の誕生とともに歩み、経営基盤を築き上げる。

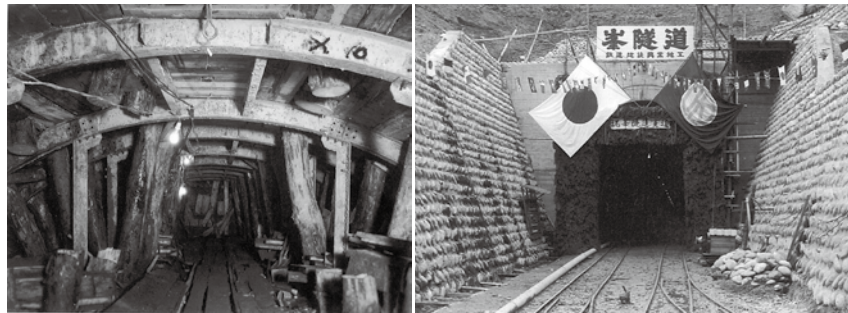
■創立10周年に向け、国鉄職員宿舎・鉄道病院建築の特命工事で躍進する。

昭和30年～昭和35年[1955年～ 1960年]

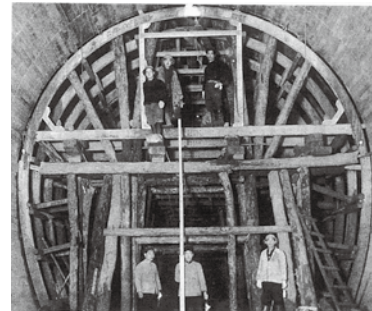
受注高100億円突破。将来に備え、技術研究室を新設。

■困難をきわめた飯田線付替工事を早期に完成し国鉄総裁より感謝状を授与される。

■国鉄共済組合建築工事の実績をもとに日本住宅公団のアパート建築を手がける。



飯田線中部天竜・大嵐間線路付替



信濃川水力発電所第3期隧道



名古屋鉄道病院改築



住宅公団香里団地新築

昭和36年～昭和41年[1961年～ 1966年]

東海道新幹線の建設工事で「信用と技術」の鉄建を育む。

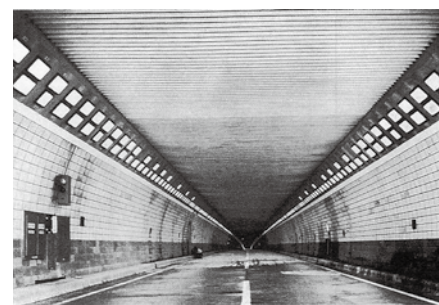
■オリンピック開催による建設ブームのなか東海道新幹線建設工事で80億円を受注する。

■創立20周年に向け株式の1部上場を果たし受注高250億円を突破する。

■ターミナルビルからオフィスビルまで高度経済成長時代の都市整備を支援する。



京都駅高架橋その他



名神高速道路梶原トンネル西



蒲田ターミナルビル

昭和42年～昭和49年[1967年～ 1974年]

創立30周年で受注高1,000億円を達成し、総合建設業の体制を築く。

■相次ぐ新幹線・高速道路建設でインフラストラクチャーの整備に貢献する。

■下水道処理施設から、スポーツ・レジャー施設まで土木部門の裾野を広げる。

■ターミナルビル、ホテル、マンションと機能的な都市の建設に挑戦する。

昭和50年～昭和59年[1975年～ 1984年]

〈建設冬の時代〉のなか、受注高2,000億円を達成。

■深刻化してきた建設資材の高騰と労働力の不足に数々の省力化工法を深耕する。

■建設投資が冷え込むマイナス・シーリングの時代、最高経常利益を計上する。

■高密度な都市の再開発事業にアメニティを求めて建築部門の技術力を集約する。



浮上式鉄道実験線



札幌ターミナルビル



山陽新幹線加古川橋梁



鉄建本社ビル

昭和60年～昭和63年[1985年～ 1988年]

内需拡大型経済の波に乗り、総合建設業への足場を固める。

■創立40周年と国鉄民営化を機に経営の多角化に注力する。

■健康で快適な生活をプロデュースする「企画提案型営業」に向かう。

平成元年～平成5年[1989年～ 1993年]

「NT-50 (50周年に向けた5ヶ年計画)」から「Epoch21 (21世紀への長期事業計画)」へ。

■高速・高品質施工を実現した「TEK-ECL工法」で土木学会技術賞を受賞する。

■技術シーズと市場ニーズを融合させ新時代のコンダクターをめざす。

■ハードな社会資本の充実に加えインフラ整備のソフト分野に進出する。

■国内で築き上げた「信用と技術」の理念を海外プロジェクトにも高く掲げる。

■「Epoch21」の実現をめざして近未来都市の架け橋に夢を結ぶTEKKEN。



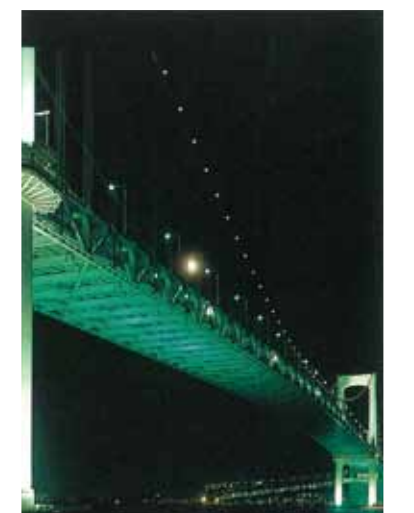
信濃川水力発電所第2水路トンネル・山本工区



海老名厚生病院高度医療化施設



青函トンネル・竜飛工区



東京港横断道 (レインボーブリッジ)

平成6年～平成26年

① JR根室本線 帯広駅付近連続立体交差事業

(北海道帯広市)
発注/JR北海道
工期/平成6年4月～8年12月
橋長125m、支間長65m
2径間連続斜張橋



② 松山自動車道 東峰橋

(愛媛県伊予郡)
発注/日本道路公団 (NEXCO西日本)
工期/平成8年9月～12年6月
PC4径間逆ランガーアーチ橋
橋長239m、支間長147m
総支間数4スパン



③ 名古屋鉄道小牧線 瀬古トンネル
(上飯田～味鋺間) 他

(愛知県名古屋市)
発注/鉄道運輸機構
工期/平成8年8月～13年12月
泥土圧シールド工法
セグメント外径7,000mm
施工延長1,592m



④ 上越新幹線 浦佐・長岡間魚野川橋梁他
災害応急(中越地震)

(新潟県北魚沼郡)
発注/JR東日本
工期/平成16年10月～17年2月
施工延長821.2m
長大PC箱桁橋復旧(橋長228.2m)
橋脚耐震補強2基
高架橋復旧(L=333.3m)



⑤ つくばエクスプレス線 秋葉原駅

(東京都千代田区)
発注/鉄道公団(鉄道運輸機構)
工期/平成10年7月～17年2月
開削延長217.5m
開削幅10～21m、深さ37m



[1994年～2014年]

⑥ 営団地下鉄13号線(副都心線)

明治神宮前一工区土木工事
(東京都渋谷区)
発注/東京地下鉄(株)
工期/平成13年6月～21年2月
開削延長159m
開削幅17～29m
深さ29.5m、地下三層構造



⑦ 北海道新幹線 渡島当別トンネル(西) 他

(北海道上磯郡)
発注/鉄道運輸機構
工期/平成17年9月～24年3月
工区延長3,880m
掘削断面積73.2㎡



⑧ JR中央線 東小金井駅付近高架橋新設他

(東京都小金井市)
発注/JR東日本
工期/平成16年9月～24年4月
施工延長737m
総支間数45スパン

⑨ ハノイ～ホーチミン間ベトナム国鉄

橋梁改修工事(CP2)
発注/ベトナム国鉄
工期/平成22年5月～24年10月
橋台新設18基、橋脚新設16基
鋼トラス橋: 径間43～75m、24スパン



⑩ 東北地方太平洋沖地震に伴う災害復旧
(大船渡線仮復旧1)

[BRT(バス高速輸送システム)工事]
(岩手県盛岡市～宮城県気仙沼市)
発注/JR東日本
工期/平成24年11月～25年3月
施工延長1,934m
舗装面積8,220㎡



⑪ 北陸新幹線 富山稲荷千歳高架橋

(富山県富山市)
発注/鉄道運輸機構
工期/平成22年3月～25年2月
施工延長1,607m
総支間数53スパン

平成6年～平成26年

- ① JRA立川場外発売所
(東京都立川市)
発注/日本中央競馬会
工期/平成4年8月～6年7月
地上6階、地下2階
延床面積5,815㎡
- ② 岡崎市美術館収蔵庫
(愛知県岡崎市)
発注/岡崎市
工期/平成5年12月～7年11月
地上2階、地下1階
延床面積6,251㎡
- ③ 恵比寿駅ビル
(東京都渋谷区)
発注/JR東日本
工期/平成5年12月～10年3月
地上15階
延床面積67,553㎡
- ④ アパロン・ Condominium
(シンガポール)
発注/ビデコム・ランド
工期/平成9年7月～11年1月
地上10階、地下1階
延床面積16,258㎡
- ⑤ ホテルエドモント新館
(東京都千代田区)
発注/JR東日本
工期/平成13年4月～15年2月
地上14階、地下2階
延床面積15,544㎡



[1994年～2014年]

- ⑥ パークハウス仙台五橋タワー
(宮城県仙台市)
発注/三菱地所
工期/平成18年2月～20年1月
地上23階、地下1階
延床面積14,575㎡
- ⑦ 吉祥寺ロンロン (アトレ) 改装
(東京都武蔵野市)
発注/㈱アトレ
工期/平成21年10月～22年9月
延床面積31,557㎡
- ⑧ A-FACTORY
(青森県青森市)
発注/JR東日本
工期/平成22年6月～22年11月
地上2階
延床面積1,732㎡
- ⑨ 鎌倉市立第二中学校
(神奈川県鎌倉市)
発注/鎌倉市
工期/平成21年9月～24年2月
地上2階
延床面積5,209㎡
- ⑩ 軽井沢町地域交流施設
(長野県軽井沢町)
発注/軽井沢町
工期/平成23年2月～24年12月
地上2階
延床面積2,589㎡



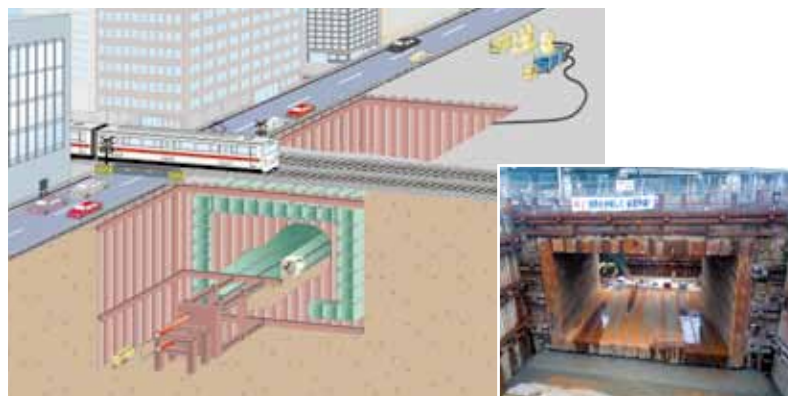
HEP&JES工法

鉄道や道路の立体交差工事のスムーズな施工を目的としています

- 平成13年土木学会「技術開発賞」
- 平成15年国土交通省・テーマ設定技術募集システム「公共工事のコスト縮減につながる技術」

HEP工法：到達側立坑に設置したけん引装置がPC鋼線を通して発進側の掘削装置を引っ張り、同時に掘削装置に直結されたエレメントを土中に引き込む工法です。

JES工法：軸直角方向の力の伝達が可能な継手部を有する鋼製エレメントを本体利用し、路線下に非開削で箱型ラーメン形状や円形といった構造物を構築できる工法です。



コンパス工法

HEP&JES工法では不経済な条件下での使用を目的としています

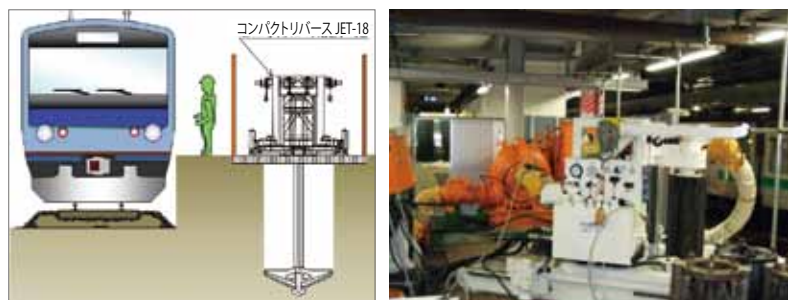
コンパス工法：地盤切削ワイヤーにて地山を先行切削しつつ、到達側から鉄板をけん引し、鉄板を地山内に挿入します。鉄板を防護工として必要な支保工を配置し、構造物を構築する工法です。



超低空頭場所打ち杭工法

駅構内などの狭隘かつ超低空頭での施工条件下で、杭径3mまでの大口径杭の施工を可能とした工法です

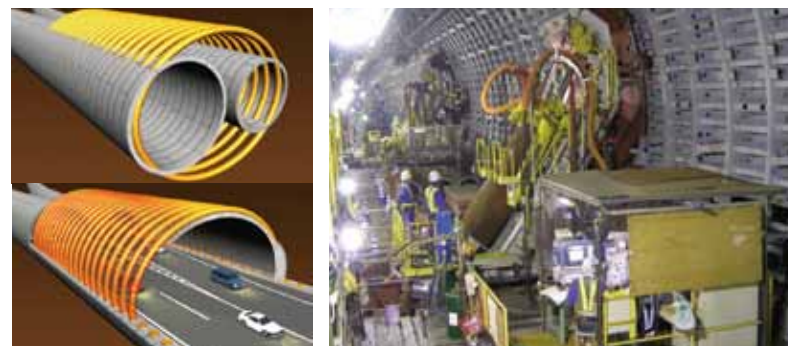
(機械名称：コンパクトリバースJET18)



NEW TURIP工法

非開削で地下構造物を構築する工法です

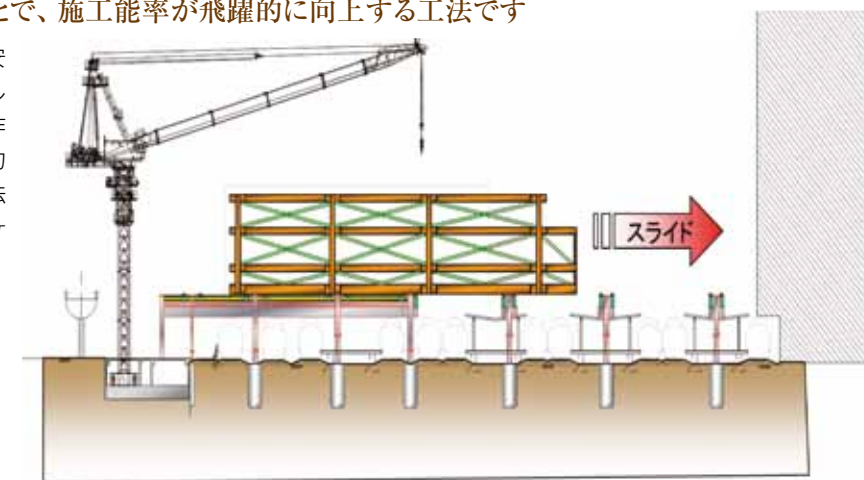
既存の地下構造物やシールドトンネルを発進・到達の作業スペースとして利用することにより、非開削で地下構造物を構築する工法です。埋設した曲線管は、管路としての利用をはじめ、地盤改良や支保工として利用することができます。



SWORD (ソード) 工法

昼間の鉄骨建方作業を可能にすることで、施工能率が飛躍的に向上する工法です

今まで線路上空の鉄骨建方工事は、列車の安全性を優先するため夜間作業で行っていましたが、『ソード工法』により昼間の鉄骨建方作業が可能になったことで、施工能率が飛躍的に向上しました。『ecute立川』では在来工法による工期27ヶ月と比べ6ヶ月短縮し、21ヶ月での施工を可能としました。



1回目スライド完了後、2回目スライド部の鉄骨建方完了

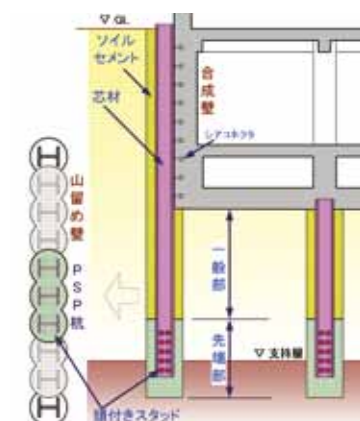


2回目スライド完了後、3回目スライド部の鉄骨建方準備中

PSP (ソイルセメント杭) 工法

コスト削減・工期短縮に有効な工法です

仮設工事に使用する山留め壁を建物の杭として利用し、コスト削減・工期短縮に有効な工法です。山留め壁に用いられるソイルセメント柱列壁の性能を向上させるために、富配合のセメントミルクを攪拌混合することで、高強度な柱列壁を構築します。また杭としての支持性能を確実なものとするために、芯材の先端に頭付きスタッドを付加します。



免震レトロフィット工法

建物が大地震に対してゆっくりと揺れることで、地震の力を受け流す構造です

免震構造は、免震部材（積層ゴム、各種ダンパー）を建物と基礎の間に設置し、建物が大地震に対してゆっくりと揺れることで、地震の力を受け流す構造です。免震構造を採用することで、人命の保護や建物の安全性向上はもちろん、建物の長寿命化も実現でき地球環境に配慮した建築物を提供します。



建設技術総合センター

社外の方々も利用や見学が可能な「開かれた施設」

平成19年に「鉄道工事のトップランナー」の地位を確固たるものにすべく、千葉県成田市の当社研究施設に本格的な鉄道設備（実習線）を建設し、実体験型の安全研修を開始しました。

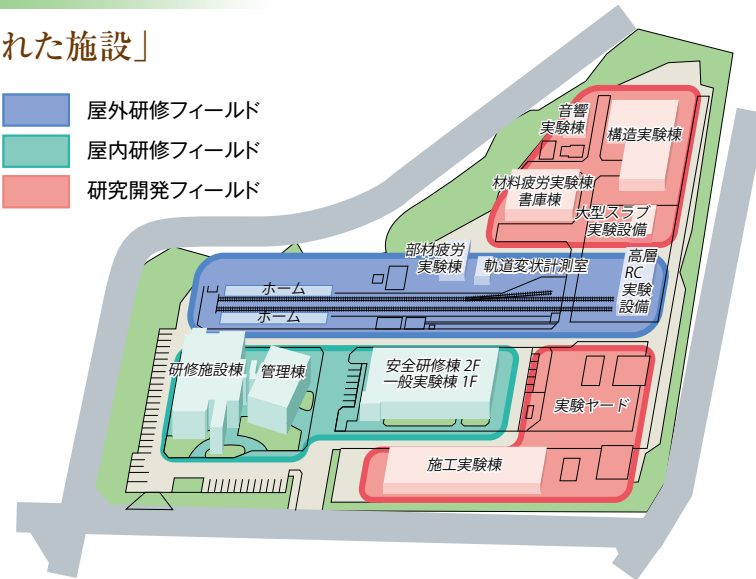
このような設備は、建設会社としては初の試みです。

平成21年には、新たに研修施設棟を配置し「次世代の交通インフラを拓く」研修センターに生まれ変わりました。

屋外研修、屋内研修、研究開発という3つのフィールドを活かし、安全研修はもちろん、土木・建築技術の伝承に向けて、社内はもとより社外の技術者育成にも貢献しています。

施設は、鉄道事業者をはじめ、各企業の研修や大学の授業にもご利用頂いており、地域の小学校など様々な方にも見学をして頂いています。また、TVや雑誌などにも取り上げて頂いています。

- 屋外研修フィールド
- 屋内研修フィールド
- 研究開発フィールド



工事状況再現エリア

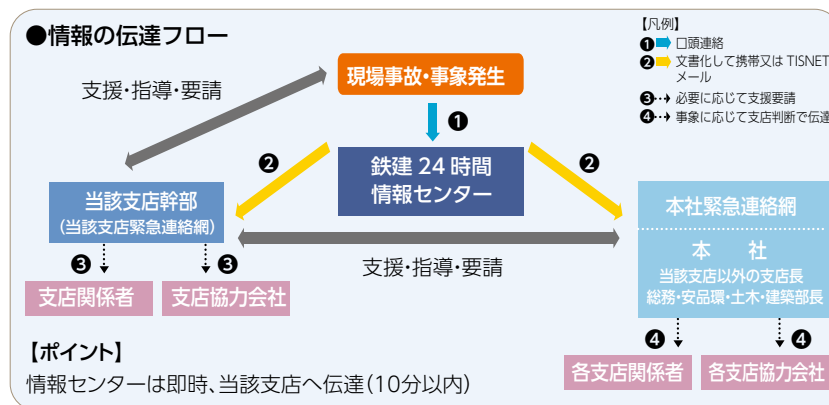
- 線路に近接して施工する際に必要な防護設備を設置し、その役割やメンテナンスに必要なノウハウを学ぶことができます。
- 線路下にアンダーパスを設置する工法「HEP&JES工法」について、施工状況を忠実に再現しており、普段は目にする事の出来ない線路下の状況を実際に見ることが出来ます。

事故の情報展示館

- 今までに起こった事故を風化させることなく、また得られた経験を水平展開するため「事故の情報展示館」を設置しています。
- これら重大事故情報の展示を通して、安全の重要性および技術者としての感性を磨くことができます。

鉄建24時間情報センター

平成22年より、全国の全工事を対象とした事故・事象情報の受配信を「24時間365日、昼夜2交代の常駐体制」のもと行っております。今では、社員の情報のフラット化への意識改革が浸透しており、速やかな情報伝達が行われています。



創立70周年記念 新・コーポレートメッセージ

（受け継がれた技術、これからの未来へ）

これまでの広告展開とコーポレートメッセージ



大阪支店 八条坊門作業所

地域の方々と23年間の思い出を語る！

当社大阪支店八条坊門作業所は、**昭和60年から平成21年までの23年余りの間**、東海道本線など7線と交差する国道24号線の架道橋拡幅工事に携わり、**無事故・無災害で竣工**を迎えました。東海道本線と国道24号線という日本の大動脈の交差箇所では既存の道路構造物を撤去しつつ、鉄道・道路の両交通に支障しないよう道路拡幅を行うという難工事でした。

本工事は、京都市内の人口が密集した市街地におけるもので、地域の方々の要望に配慮すると共に工事への理解と協力を得る必要がありました。

その窓口の中心になったのが、作業所長である半田完八氏でした。半田氏は、**地域の方々と厚い信頼関係を構築し**、20年以上にわたる全工期完了後に地域の方々に「半田さんと想い出を語る会」を開催していただきました。

地域とともに歩む、我々「鉄建マン」の姿がここにあります。



～半田さんと思い出を語る会～

工事件名

- 京都駅内八条坊門Bv改築工事（主な工事件名で記載）
発注者：日本国有鉄道大阪工務局
（西日本旅客鉄道（株）大阪建設工事事務所）
工 期：昭和60年12月～平成19年2月
- 国道24号八条坊門立体交差工事（主な工事件名で記載）
発注者：建設省近畿地方建設局（国土交通省近畿地方整備局）
工 期：平成6年4月～平成21年3月
担 当：半田完八さん他、作業所の皆さん



大阪支店 丹波作業所

地元の方に「お別れ会」を開催していただきました

大阪支店丹波作業所において、地元住民の方々から発注者である国土交通省福知山河川国道事務所長様宛てに下記のようなお礼状が届き、さらに地元主催で「お別れ会」を開催していただきました。福知山河川国道事務所様からもこの件で、直接賞賛と感謝の言葉をいただきました。

国土交通省近畿地方整備局
福知山河川国道事務所長様

平成16年3月21日
京都府丹波町下山
尾長野区長

国道27号バイパス工事に伴う赤瀬川橋梁工事について（お礼）

陽春の候、貴殿におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、昨年度からの2カ年にわたり、この度、丹波町下山の国道27号バイパス工事に係る赤瀬川橋梁工事が完成の運びとなりました。
尾長野区民にとりましては、昔から尾長野区と蔵区を橋梁で結ぶことは夢のような話でしたが、夢が現実のものとなりしかも完成の姿を見ることができこの上ない喜びであることは表現のしようがなく、感謝の気持ちでいっぱいでありました。

さて、とりわけ、今回工事の施工にあたっていただきました、鉄建建設（株）大阪支店丹波作業所（以下「鉄建建設」といふ。）の皆様には、工事の施工にあたり、区民を代表してお礼を申し上げます次第です。
工事期間中は、事故一つなく、安全を第1に進めていただき、ごみ一つ区内の中に落ちておらず、工事用車両の運行も神経を細かく使っていただき、区民への配慮をこの上なく感じた次第です。また、下請けの方々にもその指示が的確に伝えられ、衛生的な工事がなされ、感心いたしました。
実は、当区は、数年前の橋梁工事にあたり、町道にボックスカルバートが建設されたのですが、その工事期間中の業者（下請け含む）の工事車両の運転マナーと騒音と土ぼこりが大変ひどいもので、何度、苦情を呈しても2～3日は開いても、その後にはすぐ元に戻る状態で大変悩まされた苦い経験を持っておりました。
今回も、また、その二の舞になるのかという不安が区民には多々ありましたが、この不安を払拭するために、**工事着工前には何度も誠意をもって、鉄建建設の皆様には、区民との相談にあたっていただき、約束したことは、工事終了の最後まで見事に守っていただきました。**

また、鉄建建設の皆様は、当区が主催する運動会や納涼大会はもとより、古くから当区に伝わる祇園八坂神社のお田植え祭への準備段階からの参加や本番の行事参加、春と秋に行われる彼岸の道作り行事（いわゆる草刈りや溝さらえ等）にも、鎌や鍬やなたを持参して参加していただき、いろいろな場面でいっしょに汗を流していただきました。まさに区民の中に溶け込み、地域とともに進む企業の姿を見せていただきました。区民の中にも、事務所に野菜や手料理などを、ことあるたびに差し入れており、それほど、地域の者に愛される工事事務所の方々であったと思います。

この3月28日（日）には、区民総出で「鉄建建設の皆様と尾長野区民とお別れ会」を当区のふれあいセンターで午後1時30分頃から開催いたします。
当区からも感謝状の贈呈やお礼のあいさつを行うとともに、区民の演芸で賑やかにお別れ会を開催する所存であります。
工事が完成すれば、この地から離れられることは、当初よりわかっていたことではありますが区民も本当に寂しい限りであります。
事務所の皆様全員が、生身で地域の中に入り、地域とともに歩む姿勢を最後まで見せていただきましたことに深く感謝の意を捧げますとともに、工事を進めるにあたっては、事業者も地域も誠意を持ち、紳士的に相談していけばいろいろなことが具体的に解決でき、公共工事をよりよく進めることができることも、今回、私たちは鉄建建設とおして学習させていただきました。
後になりましたが、よき業者をこの地に入れていただき、指導にあたっていただきました国土交通省福知山河川国道事務所にお礼を申し上げますとともに、施工にあたっていただきました鉄建建設に心から区民を代表してお礼を申し上げます。
この上は、1日も早い、国道27号バイパス下山区間の全線開通を願うものであります。
本当にありがとうございます。

工事件名

- 下山BP赤瀬川橋梁工事
発注者：国土交通省近畿地方整備局
工 期：平成14年3月～平成16年3月
担 当：木場康幸さん他、作業所の皆さん



※3月28日（日）の「お別れ会」には50名以上の方々に参加され、桜の記念植樹もありました。また、公式の感謝会の後、何人かの人が現場事務所まで来られ、延々と歓待を受けました。所長以下社員一同の地元対応の徹底と継続のたまものです。



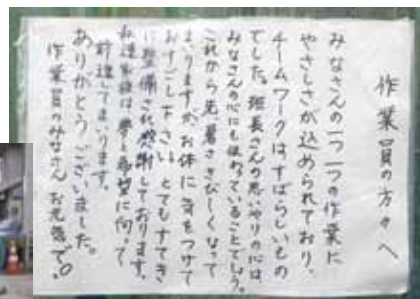
東北支店 郡山除染作業所／本波橋作業所

地域の一員として社会と共存。感謝・賞賛や交流について

福島県郡山市亀田地区にお住まいの方々より

平成25年7月3日

除染作業完了後、丁寧な作業と完了の出来栄えや作業員のチームワークに感謝・賞賛を頂きました。



➡ 東北支店 郡山除染作業所
清水 眞典さん他、作業所の皆さん

侍浜保育園の園児との交流

平成22年6月6日

建設中の橋の上に自由に絵を描き、地元のシンボルに思い出を刻みました。



➡ 東北支店 本波橋作業所
石崎 太郎さん他、作業所の皆さん

横田保育園理事長より

平成23年5月15日

「入園」、「卒園」の掲示横断看板作成に際して大変温かみのあるデザイン提供をうけたと感謝を頂きました。



➡ 東京支店 新座建築作業所
棕本 良治さん他、作業所の皆さん

白井第三小学校の児童より

平成22年12月3日

全校児童による音楽発表会の際、手作りの感謝状の贈呈を受けました。感謝状には、四季を表す飾り付けがあり、1年を通して、綺麗にしてくれた学校を大切にしていきたい、という気持ちが表現されているようです。



※【凡例】
 [鉄建の歩み・できごと]
 ◎：賞・貢献、●：業績トピックス
 [主な工事と開発技術]
 ◆：建築工事、◆：土木工事、◆：開発技術、●：大震災
 [世界と日本の動き]
 ●：年度トピックス

【暦年表示】

	1994 平成6年	1995 平成7年	1996 平成8年	1997 平成9年	1998 平成10年	1999 平成11年	2000 平成12年	2001 平成13年	2002 平成14年	2003 平成15年	2004 平成16年	2005 平成17年	2006 平成18年	2007 平成19年	2008 平成20年	2009 平成21年	2010 平成22年	2011 平成23年	2012 平成24年	2013 平成25年
鉄建の歩み・できごと	2 3 ◎ BCS賞受賞（東京都吉祥寺老人ホーム） 第3回無担保転換社債発行 本社ビルロビーに陶版レリーフ設置 （片岡球子作）	◎ 土木学会「技術賞」 （北陸新幹線、五里ヶ峯トンネル） ◎ 土木学会「技術開発賞」 （水路トンネル補修ロボット工法の開発）	2 ● H8年度売上高30000億円突破 鉄建戸塚寮完成	4 9 東京支店ISO9001（品質保証システム）取得 北関東支店（平成19年4月 開設支店と改称、東関東支店開設	1 2 4 6 8 大湊公園ビル（九州支店）完成 株式会社ジエテック（現・連結子会社）設立 海外統括支店開設 「3カ年事業計画」発表 鉄建大湊寮完成	3 9 本社ビル免震レトロフィット化工事完成 全支店ISO9001 品質保証システム取得完了	3 ◎ 土木学会「技術賞」（東北新幹線、岩手・戸トンネル） 東京支店他ISO14001取得	2 3 ◎ 土木学会「技術開発賞」（HEP&JES工法） 全支店ISO14001取得完了 「中長期経営計画」2001発表	4 4 JR東日本、鹿島建設と3社連携強化 海外統括支店を土木本部海外事業部に組織改編	4 4 9 ◎ 松山空港地下横断道路工事（台湾）が最高品質賞（金賞賞）を受賞 トンネル工事現場において崩落事故3名重軽傷 「名古屋」（飯山） 「鉄建行動基準」制定	1 2 4 7 7 11 12 ◎ PC技術協会「PC技術協会賞・技術開発部門」（矢野口架道橋） タイ事務所の設置 ISO9001の全社本化 テック興産株式会社と株式会社タケクスが合併 品質・安全環境のマネジメントシステム統合 新築システム「MOTHERシステム」稼動 「中期経営計画」2004発表 大湊1部1号現場止	1 7 テック興産株式会社を完全子会社化 ISO14001の全社本化	2 4 7 10 ◎ 土木学会「技術賞」（新潟街築2号線） ◎ 土木学会「技術開発賞」（太谷曲線バイパス工法） ◎ 土木学会「田中賞・作品部門」（天間川橋梁） 鉄道工事安全システム運用開始 本社ビルアーバンガーデン（屋上緑化）完成 JR東日本始まって以来、最大級の輸送障害 （東京）（第二塚、新橋、渋谷） 「経営革新施策」サバイバル&ジャン」発表	4 7 11 建設技術総合センター開設 強風で足場崩れ、列車に衝突「札幌」（大塚毛変更）を開設し12支店体制に再編	4 4 10 ◎ 土木学会「技術賞」（北陸新幹線、飯山トンネル） ◎ PC技術協会「PC技術協会賞・作品部門」（星が浦海岸通架道橋） JR東日本「非常事態宣言」中にホーム上屋から 墜落（東北）（作並） 四国支店を廃止し、四国営業所を設置 安全品質環境本部の設置	2 11 11 12 ◎ 土木学会「技術賞」（新宿駅線路切替） 開東地方整備局 災害時の基礎的事業継続力 （BCP）認定 建設技術総合センターに研修施設棟完成 飯沼通の天井ボルトが落下して、通行中の2名が被災（九州）（鹿児島中央駅） 中期経営計画「2009」2011発表	210 鉄建24時間情報センター開設 ベトナム国鉄橋梁改修に国内鉄道工事のノウハウを活かして参入	810 ◎ 東日本大震災に伴う大被害を受けた東北新幹線などの復旧に貢献 ベトナム・ハノイ事務所開設 山岳トンネルで国内最長となる長孔発破63mを記録 熊野尾鷲道路釜山トンネル賀田工区	2 1 変革への挑戦」発表 ◎ 土木学会東北本部「総合技術賞」（東北本線大平寺「道橋新設」）	4 7 10 11 本社全部門ISO14001認証取得 「ロボレット」の発行 （会社案内とCSR報告書を統合） 本社全部門ISO9001認証取得 エンジニアリング本部、安全品質環境本部の再編（5本部から3本部体制）
主な工事と開発技術	◆◆ JRA立川場外発売所（東京）完成 JR東日本地域本社ビル（東京）完成	●◆◆ 平内中央病院（青森）完成 岡崎市美術館（愛知）完成 阪神・淡路大震災に伴う災害復旧に着手	◆◆◆◆◆ 朝日ゴルフ・クラブハウス（千葉）完成 JR根室本線市広駅付近連続立体交差事業（北海道）完成 山梨リニア実験線・笹子トンネル・大湊公園ビル 鉄建式免震工法採用（九州支店・大湊公園ビル） 北陸新幹線秋田トンネル ECL工法適用	◆◆◆◆◆ 新幹線長野駅橋上本屋完成 東京駅ビル（大阪）完成 鶴見温水プール（大阪）完成 東京湾アクアライン完成 北陸新幹線（高崎・長野間）完成	◆◆◆◆◆ 恵比寿駅ビル（東京）完成 JR東日本本社ビル（東京）完成 北陸新幹線（長野・金沢間）着工 本四連絡橋（神戸・鳴門間）完成	◆◆◆◆◆ アパロンドシテム（シガポール）完成 立川駅南口合体ビル（東京）完成 ヒララシテイト新泉北（大阪）完成 葛野川発電所・放水路工区（山梨）完成	◆◆◆◆◆ 京都大学工学部校舎完成 バヤビ工業団地工業ビル（シガポール）完成 松山地下鉄12号線（大江戸線）完成 JR内房線・上総湊・竹岡間白狐架道橋（千葉）HEP&JES工法によるアンダーパス築造	◆◆◆◆◆ 九州産業大学芸術学部棟（福岡）完成 東九州自動車道・下野原工区（福岡）完成 タフネス工法評定取得 RCS合成壁工法採用（ホテルエドモント） JR東北本線王子駅構内首都高道路新設2（小仏）細径チューリング工法適用 小仏トンネル天井板撤去工事 タフシート適用	◆◆◆◆◆ 蕨岡市民プール（群馬）完成 東北新幹線八戸駅（青森）完成 東北新幹線（盛岡・八戸間）完成 東京臨海高速道路（有明線）（東京）完成 第2東葉高速道路（村良工区（静岡）完成 屋上緑化システム開発	◆◆◆◆◆ 灘崎町総合福祉センター（岡山）完成 ホテルニューグランド新館（東京）完成 SPT（ソイル）杭工法評定取得 鳥越トンネル上り補強工事（福岡） Redeem工法適用	●◆◆◆◆ 九州新幹線西鹿児島駅・鹿児島中央駅 本屋完成 みなとみらい21線（神奈川）完成 EG定着工法採用（バラックおひのちの） 新潟県中越地震に伴う災害復旧に着手	◆◆◆◆◆ 大宮駅コスモスプラザ（埼玉）完成 西船橋駅コスモスプラザ（千葉）完成 東京大学駒場キャンパスボタニカルPFI完成 つくばエクスプレス（東京・茨城間）完成 日本坂トンネル補修工事 タフシート適用	◆◆◆◆◆ 南大沢ワオホテル（東京）完成 成田空港合同庁舎増築（千葉）完成 MIJ RAC東大工法評定取得 JR中央線東大井駅付近高架橋新設他（東京）本設利用PCC工事術適用	●◆◆◆◆ タワマンシジョン彦根（滋賀）完成 八千代市萱田小学校PFI（千葉）完成 東京簡易裁判所墨田庁舎PFI完成 ジャ北線複線化（イトーエス）完成 第2名神高道路黄瀬中工区（滋賀）完成 首都高SJ22工区富ヶ谷出入口トンネル 大谷チータップ工法適用 新潟県中越地震に伴う災害復旧に着手	◆◆◆◆◆ 仙台五橋免震タワマンシジョン（宮城）完成 埼玉北地区役所ラザラスPFI完成 宮田地下鉄13号線（池袋・渋谷間）完成 第2空名高道路（岡部トンネル（静岡）完成 松山空港地下横断道路（愛媛）完成 SWORD（ワイ）工法採用（JR立川駅）	◆◆◆◆◆ 日本大学法学部10号館（東京）完成 立川駅コスモスプラザ（東京）完成 国道24号線八坊間立体交差（京都）完成	◆◆◆◆◆ 吉祥寺ロンドン改装（東京）完成 熊本駅東口駅前広場上屋完成 東北新幹線（八戸・新青森間）完成	●◆◆◆◆ 鎌倉市立第一中学校改築（神奈川）完成 アト利秋葉原（東京）完成 九条新幹線（博多・新八代間）完成 東日本大震災に伴う災害復旧に着手	◆◆◆◆◆ 軽井沢町地域交流施設（長野）完成 東京駅丸の内駅舎保存・復原完成 北海道新幹線釧路駅別トンネル完成 （ナイ）ホーミング間ベトナム国鉄橋梁改修 ベトナム）完成 JR東日本中央本線（三鷹・立川間）連続立体 交差事業（東京）完成 LSC型ダンパー認定取得 HSCP（静的締固め固化改良）工法採用（教科書販売新社屋）	◆◆◆◆◆ 防衛省三沢庁舎（青森）完成 JR貨物白河（山梨）完成 東京地下鉄赤坂線、大塚町は改良完成 北海道新幹線大野川橋りょう（北海道）完成 北陸新幹線伏見川橋りょう（石川）完成 台湾電力蘇澳発電所新設工事完成
歴代社長	第七代社長 高橋 浩二				第八代社長 永尾 勝義				第九代社長 山本 卓朗				第十代社長 神田 志義				第十一代社長 橋口 誠之			
	S59.10～H8.6				H8.6～H14.6				H14.6～H18.6				H18.6～H20.6				H20.6～			
鉄道・道路など建設業界の動き	9 10 12 首都高湾岸線 （横浜・三浦）（羽田空港）開通 公共投資基本計画を修正 （5カ年630兆円）発表 関西国際空港開港	4 7 東京駅重層化新ホーム 建設省「建設産業政策大綱」策定 新中央線ホーム使用開始	2 9 阪神高速道路、被災から622日ぶりに 全線開通 豊浜トンネル崩落事故	10 長野新幹線開業	4 明石海峡大橋開通	710 都市基盤整備公団設置 PFI工法成立	12 都営地下鉄大江戸線全線開通	1 3 9 11 JR東日本の新タイプの定期券 「Suica」登場 東京デイズ「1」開業 ユニバーサル・スタジオ・ジャパ開業 国土交通省設置	1212 東北新幹線（盛岡・八戸間）開業 りんかい線全線開通	4 10 東海道新幹線品川駅開業 六本木ヒルズオープン	2 3 九州新幹線・新八代・鹿児島中央間開業 みなとみらい線開通	2 4 8 10 12 ゼネコン各社による脱談合宣言 道路法改正による民間化 品確法施行 中部国際空港開港	1 1 2 2 3 北九州空港開港 神戸空港開港 表参道ビルオープン JR東日本がモビリティSuicaの サービス開始 改正強占禁止法施行 （誤乗金の引き上げ等）	6 10 鉄道博物館開館 （建築確認・検査の厳格化等） 防衛省設置	6 11 12 改正建築士法施行 （構造設計・設備設計・級建築士制度の創設） 改正建築法施行（一括下請けの禁止） 東京メトロ副都心線開通	4 6 9 国交大臣がハツタム建設中止を表明 改正強占禁止法施行 （課徴金の再引き上げ等） 新生工場の発足（土工協、電建協、海洋協、鉄建協の4協会合併）	3 10 羽田空港新国際線ターミナルビル開業 茨城空港開港	3 4 5 大阪スリーシェンティ開業 新日建連の発足（日建連、土工協、 建築協の3団体合併） 九州新幹線全線開通	2 4 510 東京駅丸の内駅舎リニューアルオープン 東京スカイツリー開業 新東名高速道路（27日・御殿場間）開通 復興庁設置	2 3 8 9 東京駅八重洲口「グランルーフ」開業 山梨リニア実験線（全線開通） 渋谷駅を地下に移転（東急電鉄） 福島復興再生総局設置
世界と日本の動き	4 4 6 6 7 ●円高が加速、戦後初の100円を突破 北朝鮮が、日成主席死去 村山内閣発足 松本サリコ事件 羽田内閣発足 細川内閣総辞職	1 1 3 5 11 ●日本の安全神話が崩壊 ラビン、イスラエル大統領暗殺 世界都市博覧会を中止決定 地下鉄サリコ事件発生 阪神・淡路大震災発生（M7.5） 世界貿易機関（WTO）が発足	1 412 ベルー日本大使公邸をゲリラが襲撃 （三菱、東京銀行の合併） 橋本内閣発足	2 4 5 7 8 ●金融破綻 （山）証券など金融機関の破綻が相次ぐ タイ・アノ英国元皇太子妃死去 香港が英国から中国に返還 ブレア、英国首相就任 消費税率5%に引き上げ 中国、鄧小平氏死去	2 4 6 7 10 地球温暖化対策推進法公布 小淵内閣が発足 金融監督庁発足 日本版金融ビッグバンがスタート 長野冬季五輪開催	1 4 7 9 12 エリツェン、ロシア大統領が辞任 東海村で国内初の臨界事故発生 新生Nが発足 東京都知事・石原慎太郎氏が初当選 EUで単一通貨「ユーロ」を導入	3 4 4 7 沖繩サミット開催、2000円札発行 介護保険制度がスタート 森内閣発足 プーチン、ロシア大統領就任	1 1 4 4 9 ●戦後初のデフレを政府が公式認定 二部が韓国 日本経済団体連合会（日本経団連）が発足 みずほ銀行、みずほコーポレート銀行が 誕生（第一勧銀、富士、興銀の合併） UFJ銀行が誕生（三和、東海銀行の合併） 中央省庁再編（1府12省庁体制）	1 4 9 9 初の日朝首脳会談後、拉致被害者の 二部が韓国 日本経済団体連合会（日本経団連）が発足 みずほ銀行、みずほコーポレート銀行が 誕生（第一勧銀、富士、興銀の合併） UFJ銀行が誕生（三和、東海銀行の合併）	3 3 4 12 米軍がフセイン元大統領拘束 日本郵政公社発足 米英軍、イラクに開戦 米英軍、イラクに開戦 （大和、あさひ銀行の合併）	5 9 10 12 スマトラ沖地震（M9.1） 新島県中越地震発生（M6.8） 胡錦暉、江沢民辞任により中国最高 指導者となる 裁判員制度法成立	4 10 11 マシジョンやホテルの耐震強度偽装事件 発覚 郵政民営化関連法が成立 JR福知山線脱線事故	1 5 9 ●景気拡大期間、いざなぎ景気を越え戦後 最長を更新 安倍内閣発足 新会社法施行 三菱東京UFJ銀行が誕生 （東京三菱、UFJ銀行の合併）	1 7 9 ●米国のサブプライムローン問題を端緒と した金融不安の拡大 福田内閣発足 新潟県中越地震発生（M6.8） 防衛省設置	5 9 9 ●リーマンショックによる世界同時不況 米証券大手リーマンブラザーが破綻 麻生内閣発足 メドベージェフ、ロシア大統領就任	1 1 9 ●政権交代 鳩山連立内閣発足 オバマ、米国大統領就任 天皇、皇后両陛下が即位20周年	1 2 4 6 10 チリ鉱山落盤事故 菅内閣発足 中国の青海省で地震（M8.8） チリで地震（M7.8） ハイチで地震（M7.0）	2 3 9 10 ●東日本大震災が発生、国内観測史上 最大M9.0 野田内閣発足 野田内閣発足 東京電力福島第1原発で水素爆発事故 ニュージーランドで地震（M6.3）	3 8 11 12 第二次安倍内閣発足 習近平、中国共産党総書記に就任 消費増税関連法が成立 プーチン、ロシア大統領就任	2 4 6 7 11 ●東京が2020年夏季オリンピック開催都市に選出 フイリピンに猛烈な台風が直撃 みずほ銀行が誕生（みずほ銀行とみず ほコーポレート銀行の合併） 富士山、世界文化遺産登録 中国の四川省で地震（M7.0） ロシア、限石爆発
世相・風俗	価格破壊、規制緩和 猛暑・水不足 同情するなら金をくれ イチロイ選手、210安打 大江健三郎氏、ノーベル文学賞	マインバントロ がインバントロ 野茂投手、米大リーグで新人王 戦後50年	自分をほめてあげたい O157 薬害「リタマ」 住専	失業率 バタフライ 貸し渋り	凡人・軍人・変人 冷めろ大魔神 若貴、兄弟横綱誕生	勝ち組負け組	白川英樹氏、 ノーベル化学賞受賞 ON対決の日本シリーズ	聖城なき改革 骨太の方針 抵抗勢力 狂牛病	小柴昌俊氏、田中耕氏、 W杯日韓共催 W杯日韓共催 貸し渋りがし	毒まんじゅう マフラス 鳥インフルエンザ	イチロイ選手、米大リーグの 最多安打記録を84年ぶりに 更新	クルビズ・ウィムピズ 刺客、小泉純一郎 ヒルズ族、格差社会	イナバウフ 国家の品格 脳トレ	どげんかせんといかん 消えた年金 食品偽装 KY	埋蔵金 後期高齢者	事業仕分け 新型インフルエンザ エコポイント	子ども手当 イチロイ選手、米大リーグ10年 連続200本安打達成	なでしこジャパン 計画停電 想定外は、日本 がんばろう日本	山中伸弥氏、ノーベル生理学・ 医学賞受賞（IPS細胞） 第3極 尖閣諸島の国有化	じえしじえ 倍返し 今でしょ、な・し おでし 田中投手、同シーズン24連勝





モチーフは社名の「T」と「建造物」。
三つの四角形は左から未来・人と愛・宇宙、
下の大きな四角形は大地を、赤色は「決意と情熱」、青色は「創造力」を表現、
人間性豊かな環境づくりをめざす、鉄建の意欲を
マークにこめています。

[1992年2月(※3)]



[1944年2月(※1)]

TEKKEN CORPORATION



[1964年2月(※2)]

鉄建70年史

平成26年2月1日

発行・編集：鉄建建設株式会社
東京都千代田区三崎町2-5-3
Tei.03-3221-2152
<http://www.tekken.co.jp/>

【使用開始時期】

- (※1) 設立：鉄道建設興業株式会社
- (※2) 創立20周年：鉄建建設株式会社に社名変更
- (※3) 創立50周年に向けて採用